

農山漁村活性化プロジェクト支援交付金交付対象事業別概要 (松川地区活性化計画)

計画主体名	計画期間
オオアライマチ 大洗町	平成27年度～平成31年度

<連絡先>

担当課	電話番号	FAX番号	メールアドレス
大洗町農林水産課	029-267-5111	029-266-2412	nousui@town.oarai.lg.jp

【記入要領】

計画主体名

・市町村名にはふりがなをふること

計画期間

・共同で作成する場合は、すべての計画主体を掲げるとともに、代表となる計画主体には(代表)と記載する。

連絡先

・計画期間は活性化計画の計画期間を記入すること。

メールアドレス

・共同計画の場合は行を追加し、全ての計画主体の連絡先を記入すること。

・当該交付金に係る連絡に利用できるメールアドレスを記入すること。

I 事業活用活性化計画目標

事業活用活性化計画目標	増加率等	増加率等の算出																																																																	
2 交流人口の増加	2499900%	計画区域内における交流人口の増加(%)=25,000人(計画期間内(H27~H31)の計画区域外からの入り込み客数(目標))/1人(計画期間前H22~H26)の計画区域外からの入り込み客数(現況は0のため、1と表記)×100-100																																																																	
事業活用活性化計画目標の設定根拠																																																																			
<p>①計画期間前H22~H26年度の入込み客数(現況) 1人 ②計画期間内H27~H31年度の入込み客数(目標) 25,000人 ③増加率=(②÷①)×100-100=2,499,900%</p> <table border="1" data-bbox="510 533 1207 858"> <thead> <tr> <th>入込客数</th> <th>直売所</th> <th>体験農業</th> <th>体験漁業</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>H22年度</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>0</td></tr> <tr><td>H23年度</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>0</td></tr> <tr><td>H24年度</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>0</td></tr> <tr><td>H25年度</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>0</td></tr> <tr><td>H26年度</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>0</td></tr> <tr><td>計画期間前計</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>1</td></tr> <tr><td>H27年度</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>0</td></tr> <tr><td>H28年度</td><td>700</td><td>900</td><td>900</td><td>2,500</td></tr> <tr><td>H29年度</td><td>1,400</td><td>1,800</td><td>1,800</td><td>5,000</td></tr> <tr><td>H30年度</td><td>2,100</td><td>2,700</td><td>2,700</td><td>7,500</td></tr> <tr><td>H31年度</td><td>2,800</td><td>3,600</td><td>3,600</td><td>10,000</td></tr> <tr><td>計画期間後計</td><td>7,000</td><td>9,000</td><td>9,000</td><td>25,000</td></tr> </tbody> </table> <p>※H28年度は整備後初年となるため、H31年度の1/4の見込とした。</p> <p>平成31年度 ①直売施設 施設営業時間 AM9:00からPM5:00 年複数回の特売等イベントを行う。</p> <p>②体験農業参加者 ≒3,600名 じゃがいも(種芋まき:3月~4月、収穫6月~7月) 計300名 サラダ用野菜(大根種まき・収穫)(3月~4月) 計300名 サラダ用野菜(ミニトマト種まき・収穫)(7月) 計200名 落花生(10月) 200名 サツマイモ植え・掘り(植え:6月~7月 掘り:10月~11月) 計500名 米作り・収穫体験(田植え:5月、稲刈り:9月) 計500名 干しイモ体験(12月~2月) 計300名 ※その他年1回の収穫祭イベントの実施 2,000名</p> <p>③体験漁業参加者 ≒3,600名 川釣り体験教室 20回/年×定員100名=2,000名 カヌー体験 4回/年(7月・8月)×定員10名=40名 シジミ採り体験 5回/年(7月~9月)×定員20名=100名 年一回の溜沼イベントの実施 1,500名 ※H27年度は事業実施期間のため、入込客数は直近5年と同等と見込む。</p>			入込客数	直売所	体験農業	体験漁業	計	H22年度	—	—	—	0	H23年度	—	—	—	0	H24年度	—	—	—	0	H25年度	—	—	—	0	H26年度	—	—	—	0	計画期間前計	0	0	0	1	H27年度	—	—	—	0	H28年度	700	900	900	2,500	H29年度	1,400	1,800	1,800	5,000	H30年度	2,100	2,700	2,700	7,500	H31年度	2,800	3,600	3,600	10,000	計画期間後計	7,000	9,000	9,000	25,000
入込客数	直売所	体験農業	体験漁業	計																																																															
H22年度	—	—	—	0																																																															
H23年度	—	—	—	0																																																															
H24年度	—	—	—	0																																																															
H25年度	—	—	—	0																																																															
H26年度	—	—	—	0																																																															
計画期間前計	0	0	0	1																																																															
H27年度	—	—	—	0																																																															
H28年度	700	900	900	2,500																																																															
H29年度	1,400	1,800	1,800	5,000																																																															
H30年度	2,100	2,700	2,700	7,500																																																															
H31年度	2,800	3,600	3,600	10,000																																																															
計画期間後計	7,000	9,000	9,000	25,000																																																															
事業活用活性化計画目標	増加率等	増加率等の算出																																																																	
事業活用活性化計画目標の設定根拠																																																																			

【記入要領】

事業活用活性化計画目標

- ・必要であれば適宜欄の拡大、行の追加をすること。
- ・事業活用活性化計画目標の項目は農山漁村活性化プロジェクト支援交付金実施要領の別紙に掲げる項目から選択するものとする。
- ・事業活用活性化計画目標の記載にあたっては「事業活用活性化計画目標の設定について」により記入すること。

Ⅱ 活性化計画の目標及び事業活用活性化計画目標と交付対象事業の関連性

事業メニュー名	地区名	事業内容	事業規模等	実施期間	事業実施主体	全体事業費 (千円)	交付金要望額 (千円)	交付額 算定交付率	交付限度額 (千円)	活性化計画の目標及び事業活用活性化計画目標との関連性
都市農山漁村総合交流促進施設	松川地区	都市と農村の交流拠点施設の建設	1棟 220㎡	H27	大洗町	49,971	24,985	1/2	24,985	地域の特産物を活かした直売及び食の提供、農作業体験やヤマトシジミの収穫やハゼ釣体験といった漁業体験、カヌー体験といった各種体験メニューを行う拠点施設を整備することで、計画目標である新たな交流人口を創出し、当該地域の活性化につなげる。
合 計										

【記入要領】

- ・必要であれば適宜欄の拡大、行の追加をすること。
- ・創意工夫発揮事業である場合は、事業内容の欄に一体として行う事業メニュー名及び一体的に行う必要性について併せて記載すること。
- ・事業メニューには、実施要領の別表の事業メニュー名を記入すること。
- ・地区名には、事業の実施地区名を記入すること。
- ・事業内容は、整備しようとする具体的な施設の内容を記載すること。
- ・事業規模は、施設毎の棟数と床面積、農道や森林管理道等の場合は地区名と延長など、それぞれの事業内容に応じた事業規模を記載すること。
- ・実施期間は、原則として3年以上とすること。
- ・活性化計画の目標及び事業活用活性化計画目標との関連性は、これら目標を達成する上で、各々の事業の実施が必要な理由を記載すること。

【添付資料】

(別添)融資主体型支援助成対象者調書

Ⅲ 他の施策との連携に関する事項

(交付対象事業別概要)

連携する施策名	事業メニュー名	地区名	連携する施策と交付対象事業の関連性等

- 【記入要領】
- ①交付対象となる事業のうち、実施要綱第11条に掲げる施策と連携して実施する事業にあつては、連携施策名、連携施策の内容及び交付対象事業との関連性について記載すること。
 - ②連携する施策名には、実施要綱第11条に掲げる施策名を記載すること。
 - ③事業メニューには、実施要領の別表1の事業メニュー名を記載すること。
 - ④地区名には、事業の実施地区名を記入すること。
 - ⑤必要であれば適宜欄の拡大、行の追加をすること。

